

地域計画

策定年月日	令和7年3月13日
更新年月日	令和8年9月1日
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	焼津市 (22212)
地域名 (地域内農業集落名)	和田地区 (和田第1支部、和田第2支部、和田第3支部、和田第4支部、和田第5支部、和田第6支部、和田第7支部、和田第8支部、和田第9支部、和田第10支部、和田第11支部、和田第12支部、和田第13支部、和田第14支部、和田第15支部)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	200.5 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	145.4 ha
② 田の面積	133.0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	12.4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	24.1 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	56.3 ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	31.6 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.6 ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・新たに貸出しをしたいという農地が一定数見込まれているが、一方で今後も耕作を継続していきたい、農地を拡大したいという意向の担い手もいる。大規模に経営する担い手に関しては、耕作をしやすい環境づくりの必要がある。
- ・当地区には、地域の中心となる養鶏農家が直営する卵の無人販売施設と併設して、地元の農家で自主運営する直売所があり、当直売所は地元で親しまれる中で、地区内農家の所得向上に大きく寄与されている。
- ・多面的機能支払い交付金を活用し、和田地域資源保全組合が地域の草刈りを行い、用水路等施設の保全に努めている。
- ・田尻北地区においては塩害による作物の生育不良から耕作放棄地が増加してしまったことから基盤整備により農業条件を改善し、担い手への集約・集積を高める。
- ・大井川用水の下流にあるため、用水の使用について今後は地域をこえた連携の検討が必要となる。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・田尻北地区においては、基盤整備事業を実施後、高収益作物である枝豆や水稻栽培と裏作のレタスの栽培を組み合わせる中心経営体に集約する。
- ・担い手により耕作が継続していけるよう、土地利用型農業で規模拡大を目指している地域の中心となる経営体に対して、農地の貸し出しを進めるとともに、地域での話し合いの中で農地の交換等集約化を図っていく。また集約化が図られた水田では、畦畔除去による1区画の圃場拡大を検討し、これらの経営体による効率的な営農を図っていく。
- ・担い手が入りにくい小規模な農地においては、多様な担い手の育成を図りつつ農地とのマッチングを行っていく。
- ・農業施設については、引き続き営農が可能となるよう長寿命化や修繕を行うとともに、地域ぐるみの管理に取り組む。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・ 水稻を基幹作物として小麦・大豆等を組み合わせた土地利用型作物による安定した経営や、水田の裏作としてレタス露地栽培等について、今後も、これらの作物振興のために優良農地の保全・確保を図るとともに、認定農業者等への農地の集積・集約化を積極的に促進し有効利用を図っていく。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	38.8	%	将来の目標とする集積率
			60.0 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
・ 集落内の耕作状況について、定期的に情報共有していく機会を設けて、効率的かつ効果的な耕作ができるように集団化(集約化)を推進する。			
・ 認定農業者等に対する農地の集積・集約化を加速して推進する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
・ 当地区では水田の引受け意向が多くあるため、新たに貸し出す農地と担い手の調整を円滑に進めることが課題となる。地域の話し合いを定期的に行い農地の交換などを行うことにより集約化を進めていく。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
・ 新たに貸し出す農地については農地中間管理機構を活用して利用権設定をしていくことで、再配分による農地交換などをしやすくしていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
・ 田尻北地区で機構関連農地基盤整備事業に取り組み農地の再生および基盤を強化し、担い手に集約する。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
・ 狭小、不整形など、条件の悪い農地についても継続していけるよう、農業体験等を通して、半農半Xや定年退職後の就農者等の多様な経営体の確保・育成に取り組む。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
・ 民間事業者が実施する農業支援サービス（畦畔等の草刈りサービス、ドローンによる防除サービス等）を活用して農業者の負担の分散化を図る。	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
・ 自然環境の保全に資する生産方式の導入に取り組む。				
・ 集約化したほ場に対し、作業の効率化を目指しスマート農機の導入を促進する。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	36経営体		55.7 ha	ha		56.3 ha	ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
	(有)めぐみ自動車販売	草刈り・防除	水稻等
	(株)アースグリーンファーム	草刈り 等	

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

参考様式5-2

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
			令和8年9月1日							
1	利用者		稲作	1.07 ha	ha	稲作	1.07 ha	ha	1	
2	利用者		野菜	0.46 ha	ha	野菜	0.46 ha	ha	2	
3	認農		稲作	3.03 ha	ha	稲作	3.03 ha	ha	3	
4	認農	花き・花木	0.26 ha	ha	花き・花木	0.26 ha	ha	4		
5	認農	施設野菜	0.41 ha	ha	施設野菜	0.41 ha	ha	5		
6	利用者		稲作	0.38 ha	ha	稲作	0.38 ha	ha	6	
7	利用者		稲作	0.11 ha	ha	稲作	0.11 ha	ha	7	
8	利用者		果樹	0.13 ha	ha	果樹	0.13 ha	ha	8	
9	利用者		稲作	0.29 ha	ha	稲作	0.29 ha	ha	9	
10	利用者	露地野菜	1.75 ha	ha	露地野菜	1.75 ha	ha	10		
11	認農		稲作	22.03 ha	ha	稲作	22.03 ha	ha	11	
12	利用者		稲作	0.66 ha	ha	稲作	0.66 ha	ha	12	
13	利用者		稲作	0.38 ha	ha	稲作	0.38 ha	ha	13	
14	認農		稲作	0.11 ha	ha	稲作	0.11 ha	ha	14	
15	認農		稲作	1.97 ha	ha	稲作	1.97 ha	ha	15	
16	認農		稲作	9.32 ha	ha	稲作	9.32 ha	ha	16	
17	利用者		稲作	0.20 ha	ha	稲作	0.20 ha	ha	17	
18	利用者		稲作	3.65 ha	ha	稲作	3.65 ha	ha	18	
19	利用者		野菜	0.07 ha	ha	野菜	0.07 ha	ha	19	
20	利用者		野菜	0.07 ha	ha	野菜	0.07 ha	ha	20	
21	認農	露地野菜	0.10 ha	ha	露地野菜	0.10 ha	ha	21		
22	認農	複合経営	0.17 ha	ha	複合経営	0.17 ha	ha	22		
23	認農	稲作	0.45 ha	ha	稲作	0.45 ha	ha	23		
24	認農	稲作	0.08 ha	ha	稲作	0.08 ha	ha	24		
25	利用者	施設野菜	0.26 ha	ha	施設野菜	0.26 ha	ha	25		
26	認農	施設野菜	0.53 ha	ha	施設野菜	0.53 ha	ha	26		
27	認農	複合経営	0.51 ha	ha	複合経営	0.51 ha	ha	27		
28	認農	複合経営	0.20 ha	ha	複合経営	0.20 ha	ha	28		
29	認農	施設野菜	5.58 ha	ha	施設野菜	5.58 ha	ha	29		
30	利用者	稲作等	0.46 ha	ha	稲作等	0.46 ha	ha	30		
31	利用者	稲作	0.12 ha	ha	稲作	0.12 ha	ha	31		
32	認農	稲作	0.36 ha	ha	稲作	0.36 ha	ha	32		
33	認農	施設野菜	0.53 ha	ha	施設野菜	0.53 ha	ha	33		
34	認農	複合経営		ha	ha	複合経営		ha	34	今後調整
35	認農	複合経営		ha	ha	複合経営		ha	35	今後調整
36	利用者	露地野菜		ha	ha	露地野菜	0.65 ha	ha	36	
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
41				ha	ha		ha	ha		
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		
46				ha	ha		ha	ha		
47				ha	ha		ha	ha		
48				ha	ha		ha	ha		
49				ha	ha		ha	ha		
50				ha	ha		ha	ha		
51				ha	ha		ha	ha		
52				ha	ha		ha	ha		
53				ha	ha		ha	ha		
54				ha	ha		ha	ha		
55				ha	ha		ha	ha		
56				ha	ha		ha	ha		